

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表日：令和2年3月12日

(株)Tcell 放課後等デイサービス ていーせる 令和元年度(平成31年4月～令和2年3月まで)

保護者数(児童数) 44 回収数 39 回収率割合 88%

・未記入で回収している項目があるため、数は含みません。

	チェック項目	はい	どちらか どちらか	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・体制整備	1 子どもの活動(学習・作業)等のスペースが十分に確保されているか	35	3		1	教室は少し狭いと思う。	身の回りのものを常に整理整頓し、スペースの確保をしていきます。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	33	1		5	法的な配置数とかあるのかわからない。	職員の配置について適切に行っているが、保護者の方へ人員の配置や人員に係る加算の説明を質問に応じ随時行います。	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか また、必要であるか	14	11	3	11	軽度の児童が多いためか必要なこともあって少なくないと思われる。	現在、スロープや手すりを必要とする児童はいないが、必要があればその時に検討します。	
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※Ⅰが作成されているか	35	1		3		引き続き、計画について客観的に分析を行い作成を行う。	
	5 活動プログラム※Ⅱが固定化しないよう工夫されているか	32	2		5		保護者のご希望をふまえ利用児童の状況を把握しスタッフ間で情報共有しながら支援しています。	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか、また必要であるか	7	12	7	12	・学習目的での必要ないと思う。 ・そういった交流があってもいいと思う。 ・健康な子どもたちとふれあいがあるか不明。	必要がある保護者に対して要望を伺い内容によって検討していきます。	
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	33	5		1		契約時にわかりやすく説明をしています。	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	35	2		2	連絡帳からや送迎時に、状況を聞くことができても分かりやすい。	保護者と信頼関係を築く努力をしています。継続して努めていきます。	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27	7	3	1	子どもがいない時に話したい時がある	必要があれば個別で対応します。	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか 必要であれば、開催する曜日・時間はいつか	2	12	15	9	・希望します ・保護者交流会の機会がない。有れば参加したい 開催するなら平日10時半から11時半、もしくは13時から14時 ・必要は感じないが必要であればどういう内容なのかよくわからない	日程や内容については具体化していないが必要な親御さんに対して開催できるよう検討します。	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	10		11		速やかに苦情解決対応に努めていきます。	
	12 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか(連絡帳・送迎時・メールなど)	35	3		1	・メールや送迎時での対面、電話でも伝達しやすしい ・連絡を取りやすいようにラインでのやり取りを希望したい	ラインの開設運用の為、準備段階。	
	13 定期的な会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか また、必要であるか 必要であれば、どのような配信方法がよいか	13	9	3	14	・長期休暇の就労体験は楽しかったようです。そういう機会をこれからも作ってほしい。 ・メールやラインで配信された方が目を通す率が高いと思います。 ・勉強ばかりではなく季節のイベント作り子どもたちの楽しさを与えて欲しい。 ・送迎時や連絡帳などで十分にされている。 ・メールやラインで連絡を取り合うと便利かと思う	・就労体験についてはお便りで案内を出していますが情報発信の時期を、少し早めるよう努力します。 ・ラインの開設運用の為、準備段階。 ・季節のイベントは当施設では行いません。ですが、就労体験イベントを行うことにより就労や作業から興味を増やしていけたらと思います。	
	14 個人情報に十分注意しているか	32			7		・慎重に取り扱っています。	
	非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	9	4	14	・数年通っているで最初に説明されたと思うが忘れてしまっている ・具体的な説明を受けていない ・感染症マニュアルを作った通所停止となるリストを作成して欲しい	・法人としてマニュアルはありますが保護者に周知できていないため周知できるように努めています。
		16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	7		24		高台地区の為、水害地区には入っていません。そのため年2回の防災訓練に重点を置いて訓練を行っています。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	25	13	1		・楽しんで通っています。 ・たまに嫌がる時があります。 ・他社には行かないけどていーせるにはいい。 ・勉強、宿題に向き易くて頂き助かっています。 ・行ってしまえば何も言わないが行くまで行きたくないという(長期休みの時) ・特に苦手な学習に取り組んでいるので我慢だと思っています。 ・仕方がないのですが学習が中心になっているので。 ・勉強、宿題に向きやすくして頂いている気がします。	学習を中心に療育を行っています。その中でもソーシャルスキルの向上ができるプログラムを含みながら公園などで運動支援を行っています。また、学習の間にバーベキューに取り組んでもらうなど手先の発達向上のために取り組んでいます。お子さんの発達状況、心理状況や保護者の方との面談の場を設け見直しを行い子どもたちが楽しめるようなプログラムを組みながら学習支援をしています。	
	18 事業所の支援に満足しているか	36	3			・受験に向けて厳しく声掛けをしていただいています。	豊田高等受験対策に継続的に支援していきます。	
その他	19 何かあればご記載ください。					①親送迎が多く負担も大きいので送迎をもう少し考えてもらいたい。 ②勉強ばかりなので子供たちにも楽しさを作してほしい。 ③いつも有難く利用しています。学校と放デイが連携していただくと良いかと思っています。 ④高等特別支援学校を受験させたいと思ってそれに向けてどのような受験対策をいこうからやっていたらよいのか教えて欲しい。 ⑤一人しかいない小学校に送迎して下さり有難いです。 ⑥当初は色々心配しましたが慣れてきたか嫌とか言うことなくなっています。しっかりやってもいい助かっています。 ⑦家では気づきづらい子どもの得意不得意なことも指摘くださり助かっています。 ⑧奥庭、行く機会がないので様子がわかりません。 ⑨ラインでのやり取りを希望します。 ⑩お互い様だとは思いますが他のお子さんの行動や声が気になる中できない時があります。 ⑪手先が不器用なのでお裁縫やミシンなど教えて頂けると助かります。	①送迎対応ができる家庭を増やすことができるよう、新店舗を視野に入れていきます。 ②勉強特化で運営をしているため、勉強以外の楽しさをつくるのが難しくはなります。しかし、楽しく勉強ができる環境づくりを意識し、勉強の中にある楽しさを見つけることができるよう支援をしていきます。 ③送迎時に児童の様子を学校と共有することで連携を取っていきます。学校との連携が行き届かないこともあるかと思いますが、連携を意識して運営を行っています。 ④随時個別面談の機会を取ります。 ⑤可能な限り送迎に対応をしていきます。 ⑥保護者の方のフローがあつての事だと思えます。これからも自動のことを覚えていただければと思います。 ⑦家庭と施設では児童の様子が異なると思います。家庭で気づかれたことも支援者にお話しいただければと思います。 ⑧周りの目があると集中することが難しい児童が多くなります。現在は連絡帳・送迎時・児童からの話で施設での様子をつかんでいただければと思います。また、面談や電話などで詳しく施設での状況をお伝えすることもできます。 ⑨法人ラインを来年度開設予定です。 ⑩集中する時間に遊びの音が大きすぎないように注意しております。しかしすぐに直すことが難しい児童もいるので耳栓などをもっていきたいと考えて大丈夫です。 ⑪ミシンは音が大きいので難しいですが、刺し子やゆめや手先が器用になるよう支援を行っています。	

※Ⅰ 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※Ⅱ 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせで実施されることが想定されている。

事業者向け(職員) 放課後等サービス自己評価結果

(株)Tcell 放課後等サービス ていーせーる

公表日: 令和2年3月12日

令和元年度(平成31年4月～令和2年3月)

環境・体制整備	チェック項目	評価			課題や改善すべき点を含むまたは改善目標(工夫した点)	意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ		
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1		3	・基準を満たしているため適切範囲内だが10名を超えた時、バージョンで視察に入り目が行き届かないこともある。曜日によって利用人数にバラつきがあり10名を超えない時もあるため受け入れ人数を調整していきます。	
	2 職員の配置数は適切であるか		1	3	・人員基準を満たしている。事故や災害が起きた時は手薄になってしまう危険な点。改善してもらいたい。 ・送迎時に人員不足に感じたり利用人数が多くなると対応できる職員の人員が足りず。 ・送迎で出社して来た時に支援が手薄になる。	事故や災害が起きたときに少人数でも対応ができるようなマニュアル・訓練を行うことで対応する。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1		・バージョンの四隅の角に足引っかかる要因箇所と入り口側の通路が狭くなる点。	足を引っかけることのないような危険な場合は、注意を行う。場合によってはヒヤリハット報告書を作成・職員間で共有する。入り口の通路については、ヒヤリハットが多くなった場合は使用禁止にすることも検討する。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	2	1	1	・目標設定と振り返りは各職種が参加するように努力しているが休休等の兼ね合いで振り返りが出たため支援記録を確認しきけています。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3		1	・昨年度のものからホームページに掲載されているようだがどこに公開されているのか不明の為、入社1年目の職員には把握できない	HPのトップに掲載し、周知していく。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	1	1	・昨年度のものからホームページに掲載されているようだがどこに公開されているのか不明の為、入社1年目の職員には把握できない	HPのトップに掲載し、周知していく。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2	1	・法人の内部監査など事業所以外の方に定期的に評価してもらえる工夫ができると良い。	内部監査を行う。
	8 職員の資力の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			・定期的に外部講師を招いて質の確保のために研修を定期的に開催している。	
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等サービス計画を作成しているか	3		1	・保護者のニーズや課題を客観的に分析するように努力している。	分析ができる仕組みづくりを行う。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		3	1	・保護者のニーズや課題を客観的に分析するように努力している。	分析ができる仕組みづくりを行う。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか		3	1	・チームで立案できるように努力しているがケースによって偏りが出ているので偏りが無いよう工夫できると良い	基本的に個々で活動プログラムを個別に検討している。個々で対応できない場合はチームとして活動プログラムを検討する。
適切な支援の提供	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	1		3	・学習支援の内容を職員同士で、個々に共有し固定化しないように工夫しています。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	1		・学習を中心とし、ソーシャルスキルを考慮した療育を個別にできる工夫しているが余暇活動やストレス発散方法の内容を休日利用時に公園等に外出し取り組んでいる。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等サービス計画を作成しているか	2	1	1	・一人一人の目標に沿って計画を立案している。 ・学習支援を中心とした内容を個別活動の方向、個別活動が主体。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3		1	・前日に担当した児童の気になる点などは共通認識で話しています。 ・個別のスケジュール、課題の設定、共通理解を話しあうミーティングができると良い。	事前ミーティングの時間を今よりも多く確保する。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか	1	1	2	・振り返りを行い気づいた点などを共有する時間の確保ができると良い。 ・送迎も振り返り後に話しあう場が取れず。	送迎前に送迎者に対して児童の様子を伝える。迎になつたことは次の日に共有できるように工夫をする。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	1	1	・個別支援計画に沿って記録をとれず雑々になっている支援の検証、改善も雑々になっているので改善できると良い。	ミーティング時間を多く確保し、全体で検証・改善を行っていく。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しを必要と判断しているか	2	1	1	・保護者とコミュニケーションをとり定期的に面談を行っています。保護者の当該児童の記録が細かい具体的な内容ではないのでそれぞれの職員が送迎時等、聞き取った内容を記録化し共有できると良い	Skypeでの共有・議事録に記録を残す。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	2	1	1	・ガイドラインの総則は理解しているが基本活動を複数組み合わせることが抜けしてしまうこともあるので改善できると良い	地域住民との交流については保護者からのニーズが少なく現状当施設では基本的に合わない方針である。他施設で力を入れているところもあるため、地域との交流を望まれた場合は
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した職員が参加しているか	3	1		・児童指導員、児童発達支援管理責任者とその子供の状況に適した職員がその都度、対応して参加しています。	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	1	1	・必要に応じて学校と直接、話し合い保護者を通して連絡調整を行っています。放課後で取り組んでいる内容の情報共有を今以上に、各関係機関でできるように努めます。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連携体制を整えているか	2	2	2	・今現在、医療的ケアの必要な方がおられない。 ・様々なケースであれば職員同士詳細を聞き体制を整えています。	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	3		・未就学児が就学し放デイへ移行し利用されているケースが少なく今後、利用ケースがあった時に情報共有、相互理解できるように努めていきたい	
	24 学校を卒業し、放課後等サービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供等しているか	1	2	1	・障害福祉サービス事業所へ移行するケースが今までなく今後、情報を提供できるように努めたい。	
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4			・発達支援センター等、行政と連携をとり外部研修は受けていますが、実際、現場において対象になる児童が少ないため参考になる研修はありませんが継続して研修には参加していきます。	
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			4	・地域の行事やイベントに参加する機会を取り入れることができるよう工夫できると良い	地域住民との交流については保護者からのニーズが少なく現状当施設では基本的に合わない方針である。他施設で力を入れているところもあるため、地域との交流を望まれた場合は
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	1	1	・定期的に開催されており積極的に参加しています。	
保護者への説明責任等	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達や課題について共通理解を深めているか	4			・細かいことまで話できるように努力しています。 ・保護者からの希望等、話されたとき職員との共有しています。	
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	2	1	・保護者向け学習会等できると良い	保護者向けの学習会を行う。
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	1		・契約時に丁寧に説明しています。	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			・学習を中心に支援しているため子育ての悩みについての相談よりは学力を向上させるための相談は多くあります。必要に応じ対応しています。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			4	・保護者会を望まない親御さんも見えますが保護者向け研修会を兼ねて親の会を開催し交流が持てる機会ができると良い	保護者向けの学習会を行う。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			・苦情受付窓口の説明を契約時にしっかりと行い気軽に話せるようにより一層、工夫していきます。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報子どもや保護者に対して発信しているか			3	・ホームページのみで日々の活動の取り組みやフェイスブックや会報等で掲載できると保護者様に更に情報をいただけたらと思うので工夫できると良い	Lineの運用により更新をしていく。
	35 個人情報に十分注意しているか	4			・契約時に細かく確認させていただき取り扱いに注意しています。	
非常時等の対応	36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	2		2	・会話で伝達できる児童ばかりですが今後、必要に応じてイラストや写真など活用して対応したいと考えています。	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3		・自治会活動に参加したり、収穫祭や夏祭り等で地域住民と交流する機会の確保ができると良い	地域住民との交流については保護者からのニーズが少なく現状当施設では基本的に合わない方針である。他施設で力を入れているところもあるため、地域との交流を望まれた場合は
	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	1	1	・契約時に説明しています。	
	39 非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練を行っているか		2	2	・火災・洪水・防水・地震・緊急処置等の訓練を定期的に行うことができると良い。 ・防災用具、緊急処置用具を置いて頂きたい	必要なものを購入していく。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	1	2	1	・虐待防止委員会にて定期的にミーティングを行えるといい。また、職員ヘルプデスクができていい。 ・叱ることなどが虐待と思っていない所があるので工夫を付けていかなければと考えています。	虐待防止について研修を行い、虐待について定期的に意識をさせる。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前十分に説明し了解を得る等、放課後等サービス計画に記載しているか	2	2		・契約時に説明しているが現在、身体拘束が必要な児童が利用していません。必要に応じて体制を整えていきます。	
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか	3	1		・事前に親御さんから把握し対応しています。アレルギーのある児童への対応を決め、発作の予防に努めています。また、主治医の意見書が必要な児童が利用すれば都度、対応していきます。	
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	1	1	・いつでも記入できるように書式と場所は工夫されているが小さなヒヤリハットの提出されていないので記載をどのようにすべきか検討すると良い	軽微な内容の場合ヒヤリハット報告書が作成されていないため、作成を